



2018年9月  
品川女子学院図書室  
176号

## 古本市のお知らせ

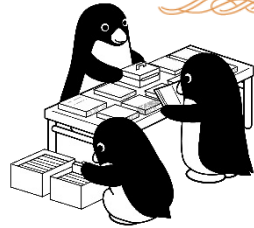
図書委員会は、文化祭で古本市を行います。

本の値段は、最高で300円、最低で10円となり、気軽に買える値段になっています。

去年は600冊寄付され、雑誌と合わせて982冊が販売されました。2日に分けてそれぞれ販売されるので、1日目にはなかった本が販売されることもあります。

また、1回のお買い物で、図書委員が制作したオリジナルしおりを1枚プレゼントします！  
ぜひ、古本市にいらして下さい！お待ちしております！

図書委員広報班 2B T・M



文化祭で図書委員会が行なう古本市の本はまだ募集中です！  
もしご自宅などに不要な本があれば、ぜひ図書室へお寄せください。  
売上は生徒会予算に入り、残った本は寄付へ出します。  
よろしくお願いいたします。

## 文化祭準備関連

各団体の準備は進んでいますか？

古新聞  
あります！



足りない  
資料探し  
手伝います！



## 貸出ランキング (2018年4月~8月分)

- 1位 『こちらパーティー編集部っ！』 シリーズ 深海ゆずは：作/KADOKAWA
- 2位 『働き女子が輝くために28歳までに身につけたいこと』 漆紫穂子：著/かんき出版
- 3位 『ラブラスの魔女』 東野圭吾：著/KADOKAWA
- 4位 『ざんねんないきもの事典』 今泉忠明：監修/高橋書店  
『掟上今日子の備忘録』 シリーズ 西尾維新：著/講談社

## 不明本

図書室では夏休み中に蔵書点検を行ないました。蔵書点検とは、図書室にあるすべての資料がなくなっていないかをチェックすることです。見つからなかったのは以下の本です。  
持っている人は貸出時にうまく処理ができなかった可能性がありますので、図書室に持ってきてください。また、学校内で誰が借りているのか分からない本を見かけた時は、図書室へ届けてください。  
よろしくお願いします。

『自分を活かす色、癒す色 至福の色彩学』 末永蒼生：著/東洋経済新報社

『港区史跡散歩』 俵元昭：著/学生社

『英語でガイドする日本』 西蔭浩子：ほか著/研究社

『奴隷と奴隷商人』 ジャン・メイエル：著/創元社

『監察医の涙』 上野正彦：著/ポプラ社

『医療事故 医者の奢り患者の怒り』 油井香代子：著/双葉社

『100円雑貨完全ガイド』 晋遊舎

『いちばんやさしい！いちばんおいしい！シュー・サレ&シュー・シュクレ』

大森由紀子：著/日東書院本社

『ル・マンジュ・トゥーのまかないレシピ』 谷昇：ほか著/河出書房新社

『小論文これだけ！ 書き方超基礎編』 樋口裕一：著/東洋経済新報社

『文法全解源氏物語 桐壺・帚木・夕顔・若紫』 待井新一：ほか著/旺文社

『ぼくらと七人の盗賊たち』 宗田理：著/角川書店(角川文庫)

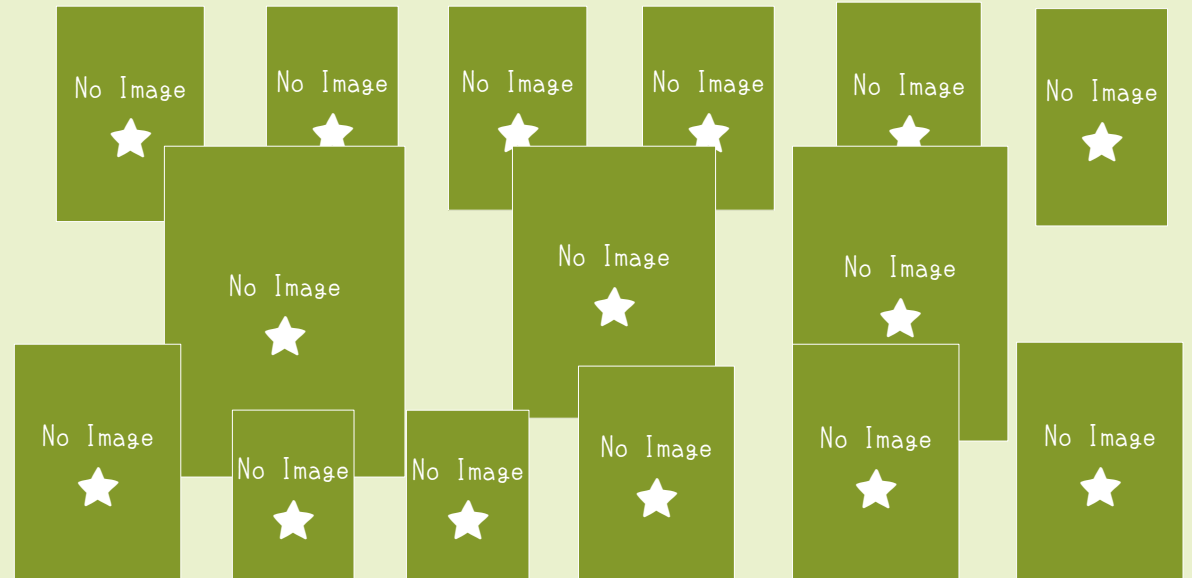
『からくさ図書館来客簿 第4集』 仲町六絵：著/KADOKAWA(メディアワークス文庫) ※2冊あるうちの1冊

『源氏物語がわかる！ 速習 世界最古の長編小説を読み説く！』 中野幸一：監修/かんき出版

『源氏物語が面白いほどわかる本』 出口汪：著/中経出版

『おちゃめなふたご』 ブライトン：作/ポプラ社(ポプラ社文庫)

『ものすごくうるさくて、ありえないほど近い』 ジョナサン・サフラン・フォア：著/NHK出版



検索中

